

平和通りテーブル実施記録  
(平和通り社会実験)

実施 2026年5月3日  
報告 2026年5月26日  
一般財団法人武蔵野市開発公社

## 1 平和通りテーブルの概要

### (1) 都市再生推進法人としての役割と目的

都市再生推進法人として、「東京都道第 115 号（平和通り）における新たな公共空間の在り方の模索」と「吉祥寺平和通り商店会協同組合（以下、「平和通り商店会」という。）・武蔵野市開発公社（以下、「開発公社」という。）の連携関係によるエリアのにぎわい創出」を目的に、吉祥寺グランドデザイン 2020 にも描かれた「まちなかにおける滞留空間」や NEXT 吉祥寺 2021 で示されている「まちなかの快適な居場所づくり」を創出する実験として位置づけ、2024 年 5 月より平和通り商店会の主催、開発公社の後援という形で実施した。第 5 回目となる今回は、吉祥寺音楽祭と同時実施となった。前回同様にキリンビール株式会社が通り内に露店を出し、ビールを販売した。なお、今回も同期間の中で元町通りでも同時に音楽祭テーブルを実施するタイミングがあり、吉祥寺の街に広がりを見せている。

### (2) 実施主体

主催：吉祥寺平和通り商店会協同組合

### (3) 開催日時

2026 年 5 月 3 日（日） 12 時 30 分～16 時 30 分 ※準備から撤収までの時間

### (4) 開催場所

東京都道第 115 号（平和通り）の一部（開発公社第 4 ビル前から吉祥寺パルコ前）

### (5) 実施内容

- ① 道路の一部にテーブルセット（パラソル有）を 10 セット、イーゼルを 1 台設置されていた。
- ② テーブルセットは誰もが自由に利用できるものとして運用されていた。

## 2 当日の様子

### (1) 実施風景の写真



### (2) キリンビールの売上額

43,000 円

## 3 運営上の考察

### (1) テーブル配置

今回は開発公社第4ビル前から吉祥寺コピス前までの道路上にテーブルセット等を配置した。テーブル配置については1か所に固まらないよう間隔を空けて行った。食事のために利用する方や、休憩で利用する方が多かった。また、中高生世代や高齢者、家族連れなど幅広い層が利用しており、吉祥寺に来た方々が回遊する手助けになったのではないかと感じた。

### (2) 天候との関連について

今回は実施時間に雨が降ることはなかったが、風が比較的強かったため、イーゼルが倒れる、テーブルセットのパラソルが煽られる、イスが倒れるなどの問題があり、重りを置いたり、パラソルを外したりする対応をしていた

以上